

# 2024年度 シラバス&LESSONプラン

科目 ITリテラシーⅢ	講師 村山暁洋	提出 24年 2月 9日
学科 ホテル&ブライダル科	学年 2年	授業の方法 実技
	前期 ○	講義時限数 15
	後期	単位数 2

## < 講義目的と主な内容(ハンドブック記載) >

Microsoft Excelを使用してデータの入力、整理、分析、可視化を行い、基本的な表計算スキルとデータ管理能力を身に付ける

## < 講義概要と具体的な進め方 >

Excelの基本的な機能を学ぶための演習を通して、Excelの基本的な操作や機能をマスターし、データの扱い方や分析手法を修得します。

## < 到達目標レベル(何を、どのレベルに) >

表計算ソフトウェアExcelを使ったデータの入力方法や整理方法を学びます。  
次に、関数やピボットテーブルなどを使ってデータを分析し、意味のある情報を取り出す方法を習得します。  
さらに、グラフの種類や適切な作成方法を学んで、データを視覚的にわかりやすく表現する技術を身につけます。

## < LESSONプラン(時限ごとの項目スケジュール概要) >

	授業概要	テキスト・使用資料その他
①	Excelの基礎知識	30時間でマスター Excel2016
②	合計の計算(SUM関数)、連続データの入力(オートファイル)	30時間でマスター Excel2016
③	グラフの作成	30時間でマスター Excel2016
④	平均の計算(AVERAGE関数)	30時間でマスター Excel2016
⑤	計算式の複写とセル番地の相対参照	30時間でマスター Excel2016
⑥	表示形式の変更(1)、文字位置の指定	30時間でマスター Excel2016
⑦	罫線、オートカルク・セルのスタイル	30時間でマスター Excel2016
⑧	セル番地の絶対参照	30時間でマスター Excel2016
⑨	表示形式の変更(2)、文字属性の変更	30時間でマスター Excel2016
⑩	最大・最小(MAX・MIN関数)	30時間でマスター Excel2016
⑪	データのカウンタ(COUNT・COUNTA関数)	30時間でマスター Excel2016
⑫	データの四捨五入・切り上げ・切り捨て(ROUND・ROUNDUP・ROUNDDOWN関数)	30時間でマスター Excel2016
⑬	条件の判定(IF関数)とネスト	30時間でマスター Excel2016
⑭	条件付き書式	30時間でマスター Excel2016
⑮	前期試験	30時間でマスター Excel2016

## 試験と評価

試験期間中 評価方法  筆記試験  小テスト  レポート  
 講義時限内  その他  実技試験  受講態度  作品

## 教員紹介

HPの制作や運営、映像制作業務に携わっています。特に、パソコンに苦手意識を持つ生徒に対しては、分かりやすい授業を心掛けています。